

四谷の

千枚田だより



第 47 号

梅雨晴れ間 棚田に映える 朧月
 蓮池に蛙飛び込み やがて小雨となり にけり
 夏棚田 さわさわと 青田風
 お前そつちで わしや こつちから
 仲むつまじく 田の草とり
 海老 今泉美知子



シュレーゲルアオガエル



アマガエル

新・体験交流ガイド

「みんなの奥三河」

六月二十四日(日)、一般公募で参加した二十二名はオリエンテーション後、自然体験活動指導者(舜)と自然観察を行い、田吾作の今泉良治さんから有機・無農薬のこめつくりの説明を聞き、田吾作の皆さんと田植えに挑戦しました。また、雨のなか古田和男さん(保存会)の梅畑で梅取りを楽しみました。



昼飯は、ワラビ、タケノコ、椎茸などの「味飯」とモリアオガエルの卵(大麩玉)の「おつつう」や「漬け物」など、千枚田のおっ母さんの手作りの田舎料理をお助け隊の皆さんと一緒にワイワイ、ガアガアいいながらおかわりを連発しました。
 午後は、お助け隊の指導で竹トンボや竹馬をつくり、田舎遊びを堪能しました。



とうかい水土里フォーラム

～農山漁村の活性化に向けて～



開催の主旨 農山漁村における居住者や滞在者を増やす新たな視点から、農山漁村の活性化対策を推進するため、法律(農山漁村活性化法)や支援制度(農山漁村活性化プロジェクト交付金)が整備され、これから農村地域の活性化を進めていく方や、既に取り組みを実施している方々に対して、今回整備した法律や支援制度の活用も含め幅広い取り組みの推進に参考していただくことを目的にフォーラムが開催されます。

- 主催 農水省東海農政局
 日時 平成 19 年 7 月 17 日 (火)
 場所 愛知県産業貿易館 西館 10F 大会議場
 参集 国、県、市町村等における農山漁村の活性化に関する業務の担当者 250 人
 議題 ①農山漁村の活性化に関する基調講演 農村整備局 仲家修一地域整備課長
 ②農山漁村活性化取組事例発表
 ③パネルディスカッション(コーディネータ 岐阜大学 有本信昭教授)
 事例発表およびパネリスト

- | | |
|-------------------|---------|
| 鞍掛山麓千枚田保存会副会長 | 小山 舜二 |
| 飛騨市田舎暮らし斡旋支援公社事務局 | 佐藤 直樹 氏 |
| うきさとむら運営協議会理事 | 西井 玉枝 氏 |



三河の山里ツーリズム in 新城
千枚田で米づくり

七月七日(土)、三河の山里活性化事業実行委員会主催の千枚田で米づくり(シリーズ)の田の草とりが行われました。

参加した皆さんは自分で植えた稲の生長にビックリ、収穫の日が楽しみだと真剣に田の草取りを行いました。

昼飯は身平橋集会所で田舎料理を満喫、村雲伸一保存会理事の好意で梅取りを楽しみました。



景観整備

千枚田保存会では、七月八日(日)、ふれあい広場や千枚田入口周辺の草刈作業を行いました。

当日は、会員の他に環境大学の浅井先生のご家族や学生さんも応援に駆けつけ景観整備に汗を流し、作業終了後の「おひまち」にも参加され、都市交流に花が咲きました。・・・本当に助かりました



環境整備使用物品

なお、愛知県新城設楽農林水産事務所建設課からふるさと指導員活動支援として環境整備使用物品やアジサイの苗木などの支給がありました。

親子で案山子づくり

六月九日(土)、連谷小学校では恒例の親子案山子作りを行いました。この案山子は千枚田でスズメなどを追い払うように毎年、案山子を立ちます。キセキレイは案山子さんとお友達になってしまいい一緒に遊んでいます。でも、大丈夫です。キセキレイは稲の害虫を食べてくれる益鳥ですから。



古民家を訪ねて

千枚田の畦道で「たわいのない」話や弘法様の祭で酒に酔った勢いの「スケベ噺」をしているところを取材した小学館のIT雑誌に溜水の二三兄いや細尾の広兄など、大勢の顔ぶれが掲載されています。一度IT雑誌「SOOK」を開いてみて下さい

千枚田見学

七月十九日(木)、JAあいち知多(東浦町農協)のグループ三十人が千枚田の保存の現状や景観形成についての研修会が行われ、(舜)が対応します。

千枚田で絵画教室

七月二十五日(水)、NHK名古屋文化センター主催の絵画教室が千枚田で開かれます。

四谷の千枚田のいきものたち

八月五日(日)、鳳来寺山自然科学博物館主催の観察会が行われます。

講師 博物館学術委員 小山舜二

げなげな噺

ほい、知つとるかん、わしも聞いた話だがやあく、昔のん、佐賀や細尾前んとこにやあく、小野村つちゆう村があつたつちゆう事を知つとつただかん。

ふん、そおいやあ大婆がゆつとつたがやあ、鞍掛山から大きな石がしよつちゆう転がつてくりやあがつたり「かしゃげ」の方から薙がでたりしたむんで、こりやあ、とてもかなわんちゆうつちやつて与良木(坂)にいっちやつただげなだぞん。

そいだむんでやあ、今でも「坂」の衆んとおの田んぼや共有(神社跡)があるだだのん・・・

行 平成十九年七月十五日
鞍掛山麓千枚田保存会
発 文 責 小山舜二